

東南アジア食品産業調査ミッション in ベトナム 報告会 実施報告

1. 開催日時、場所

平成 25 年 1 月 15 日（火）13：00～16：00

サンポートホール高松 5 4 会議室

2. 講演者、テーマ

「最近のベトナム経済動向について」 ベトナム社会主義共和国総領事館

領事、経済部担当 グエン バン バー

「ベトナムの食品加工技術の誘致協力政策について」 ベトナム社会主義共和国総領事館

副領事、科学技術担当 ヴ ヴィエト ジュン

「ミッション概要説明」 香川大学 国際研究支援センター長 飯田 豊彦

「ベトナム経済・産業について」 日本貿易振興機構 香川貿易情報センター所長 岩田 知統

「ベトナム食品産業視察報告①」 キング醸造(株) 専務取締役 井口 雅嗣

「ベトナム食品産業視察報告②」 (株)大和製作所 常務取締役 山本 博章

「ベトナム食品産業視察報告③」 百十四銀行 常務執行役員 石川 浩

「ベトナムにおける日本食品産業界との関わりについて」 Lotus Food Co.,Ltd 社長 レバン メイ

「ベトナム食品市場について」 香川大学農学部 客員教授 片山 章

「ベトナムでの食の安全の現状 ～企業、農村訪問などから～」 香川大学農学部 教授 川村 理

「ベトナム食品産業に携わるグローバル人材について」 香川大学農学部 教授 田村 啓敏

3. 参加者

88名

4. 内容など

香川大学は、タイ、ブルネイ、インドネシアなど東南アジア諸国の大学との間で、農学・医学分野をはじめとする国際的な学術・学生交流の深い関係を築いてきました。このような本学の東南アジア諸国との国際交流関係や、本学農学部における食品の安全に関する研究・教育活動の実績を背景に、四国の食品産業界と大学・行政が連携して、四国管内でも特に関心の高かったベトナムの食品産業について、「食」と「人材」をテーマに2012年10月14日～20日に、ベトナム（ハノイ、ホーチミン、カントー）で調査をしました。この度本調査ミッションの成果を広く共有し、四国内企業だけでなく食品産業界の今後の活性化等の参考としていただくため報告会を開催しました。

